

平成 29 年 8 月期

## 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 29 年 8 月 31 日  
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課  
TEL045(370)9237  
横浜市健康福祉局健康安全課  
TEL045(671)2463

### 《今月のトピックス》

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が増加しています。
- 手足口病の流行警報が発令中です。
- RS ウイルス感染症の報告数が多い状態が続いています。

### 全数把握の対象

#### 【8 月期に報告された全数把握疾患】

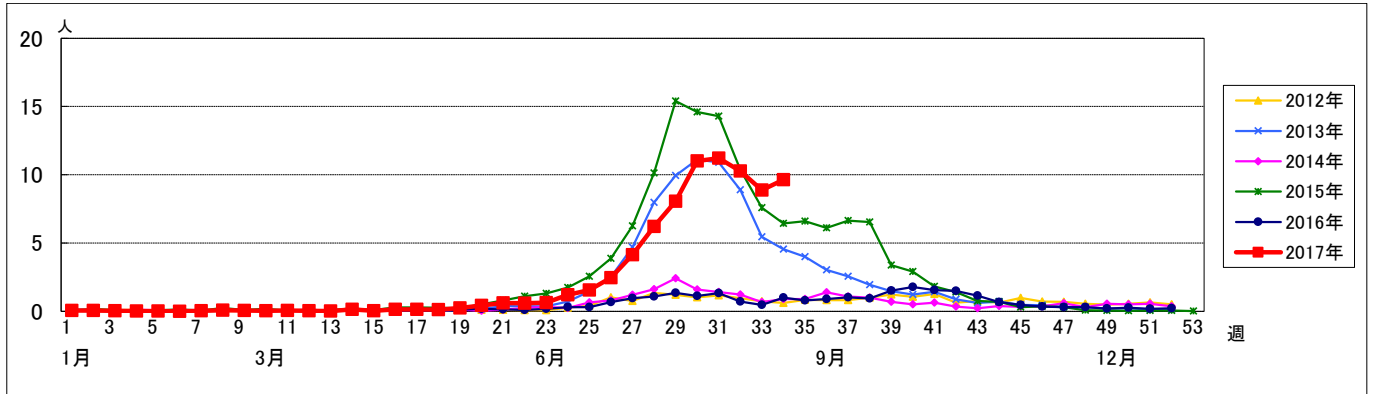
細菌性赤痢	1 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 件
腸管出血性大腸菌感染症	50 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	3 件
デング熱	1 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
マラリア	1 件	侵襲性肺炎球菌感染症	6 件
レジオネラ症	7 件	水痘(入院例に限る)	1 件
アメーバ赤痢	6 件	梅毒	13 件
ウイルス性肝炎	1 件	破傷風	2 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5 件	風しん	1 件
急性脳炎	3 件		

- 1 細菌性赤痢:sonnei(D 群)の報告が 1 件ありました。インドでの経口感染と推定されています。
- 2 腸管出血性大腸菌感染症:O157 の報告が 39 件、O26 の報告が 9 件(うち、O157 と O26 の重複が 1 件)、O121 の報告が 1 件、O145 の報告が 1 件、O 不明の報告が 1 件ありました。うち、HUS の報告が 5 件、無症状病原体保有者が 12 件でした。集団内での発生の報告がありました。
- 3 デング熱:1 件の報告があり、インドでの蚊からの感染と推定されています。
- 4 マラリア:1 件の報告があり、インドでの蚊からの感染と推定されています。
- 5 レジオネラ症:肺炎型の報告が 7 件ありました。感染経路等不明です。
- 6 アメーバ赤痢:6 件の腸管アメーバ症の報告がありました。感染経路は、国内での性的接触が 2 件、国内、タイ、インドネシアでの経口感染がそれぞれ 1 件ずつ、不詳が 1 件でした。
- 7 ウイルス性肝炎:B 型の報告が 1 件で、感染経路は同性間性的接触と推定されています。
- 8 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:5 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 9 急性脳炎:10 歳未満の報告が 3 件あり、1 件はリステリア疑い、2 件は病原体不明でした。
- 10 劇症型溶血性レンサ球菌感染症:A 群の報告が 3 件、B 群の報告が 2 件、G 群の報告が 1 件あり、感染経路等不明でした。
- 11 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む):無症状病原体保有者の報告が 2 件、AIDS の報告が 1 件あり、いずれも男性でした。感染経路は、同性間の性的接触が 2 件、感染経路不明が 1 件でした。
- 12 侵襲性インフルエンザ菌感染症:60 歳代の報告が 1 件ありました。
- 13 侵襲性肺炎球菌感染症:6 件の報告があり、うち 10 歳未満が 3 件、30 歳代が 1 件、50 歳代が 1 件、80 歳代が 1 件でした。10 歳未満は、いずれもワクチン接種歴がありました。
- 14 水痘(入院例に限る):検査診断例の報告が 1 件ありました。ワクチン接種歴はありませんでした。
- 15 梅毒:13 件の報告(無症状病原体保有者 1 件、早期顕症梅毒 I 期 8 件、早期顕症梅毒 II 期 4 件)がありました。うち 12 件は国内での異性間性的接触が推定され、1 件は感染地域・経路等不明です。男性 11 件、女性 2 件でした。
- 16 破傷風:2 件の報告があり、ワクチン接種歴は不明です。
- 17 風しん:1 件の報告があり、感染地域・経路等不明でした。ワクチン接種歴はありませんでした。

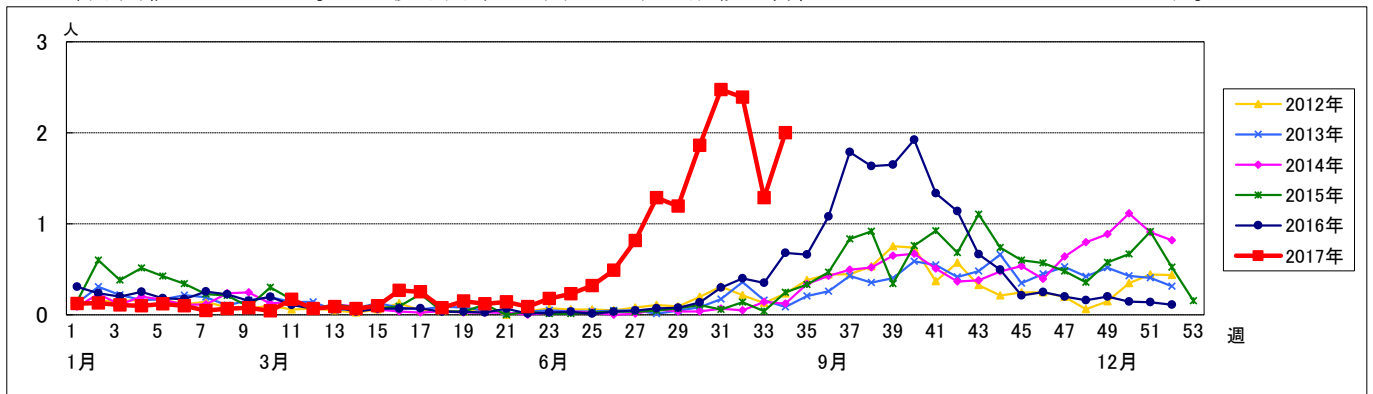
## 定点把握の対象

- 1 手足口病: 第26週で定点あたり2.45、第27週で4.13と増加し、第28週で6.20となり、警報発令基準値(5.00)を超えました。第31週に11.20となり、その後は横ばいで推移し、第34週では9.63となっています。

第30週	7月24日～	30日
第31週	7月31日～8月	6日
第32週	8月7日～	13日
第33週	8月14日～	20日
第34週	8月21日～	27日



- 2 RSウイルス感染症: 例年より早く増加し始め、第31週で2.47となり、観測を開始した2003年以降、市内では最も高値となりました。その後も例年より高い水準で推移し、第34週では2.00となっています。



## 3 性感染症:7月

性器クラミジア感染症	男性:19件	女性:19件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:5件	女性:6件
尖圭コンジローマ	男性:9件	女性:3件	淋菌感染症	男性:9件	女性:6件

## 4 基幹定点週報:

	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.50	0.00	1.00	0.00	0.50
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

## 5 基幹定点月報:7月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>